

# ノリ養殖環境速報 KH-03-04 (播磨灘)

令和3年11月29,30日 調査  
 令和3年12月1日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では昨年並み、西部海域では昨年よりも大幅に低い値です。

大型珪藻のユーカンピアはほとんど確認されませんでした。コスキノディスクスワイレシーは、広い範囲で確認されましたが、減少傾向です。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、降雨および大型珪藻の減少に伴ってDIN濃度は多少回復すると予想されます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

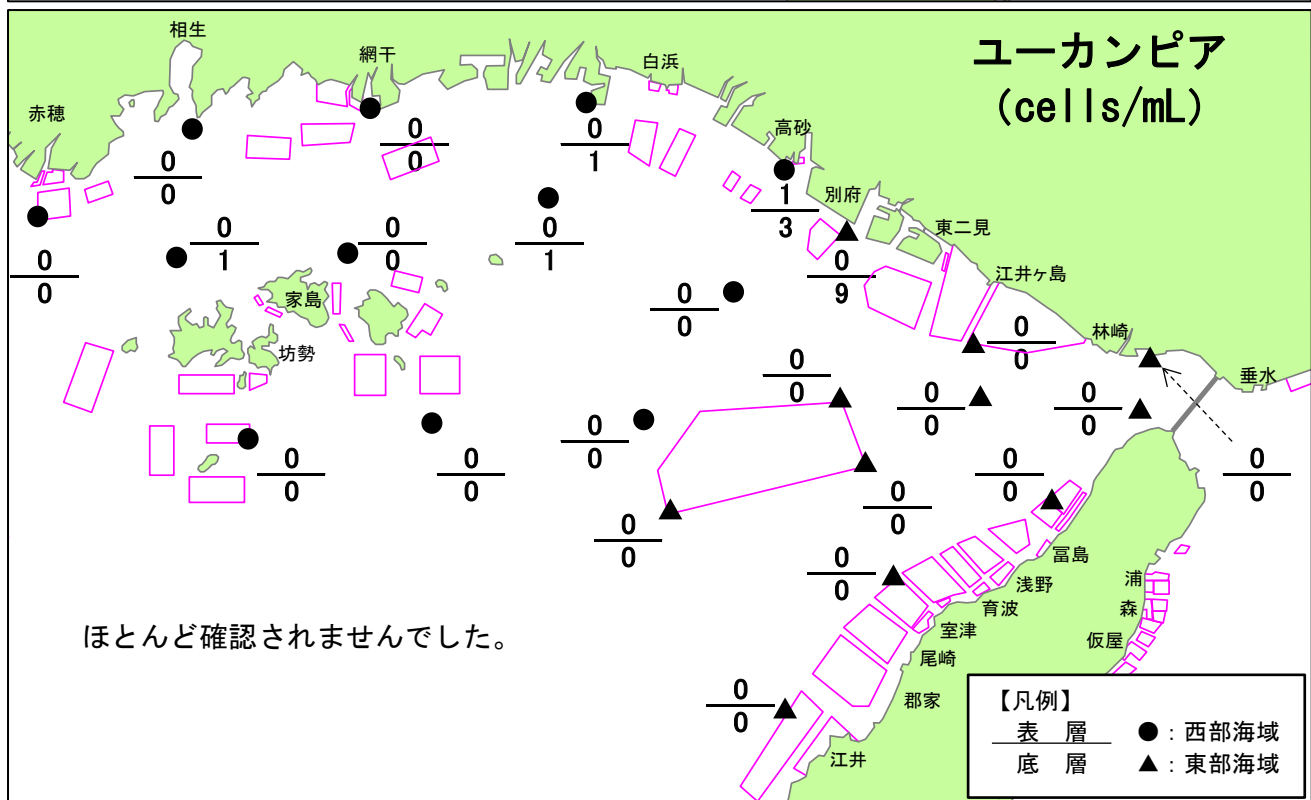
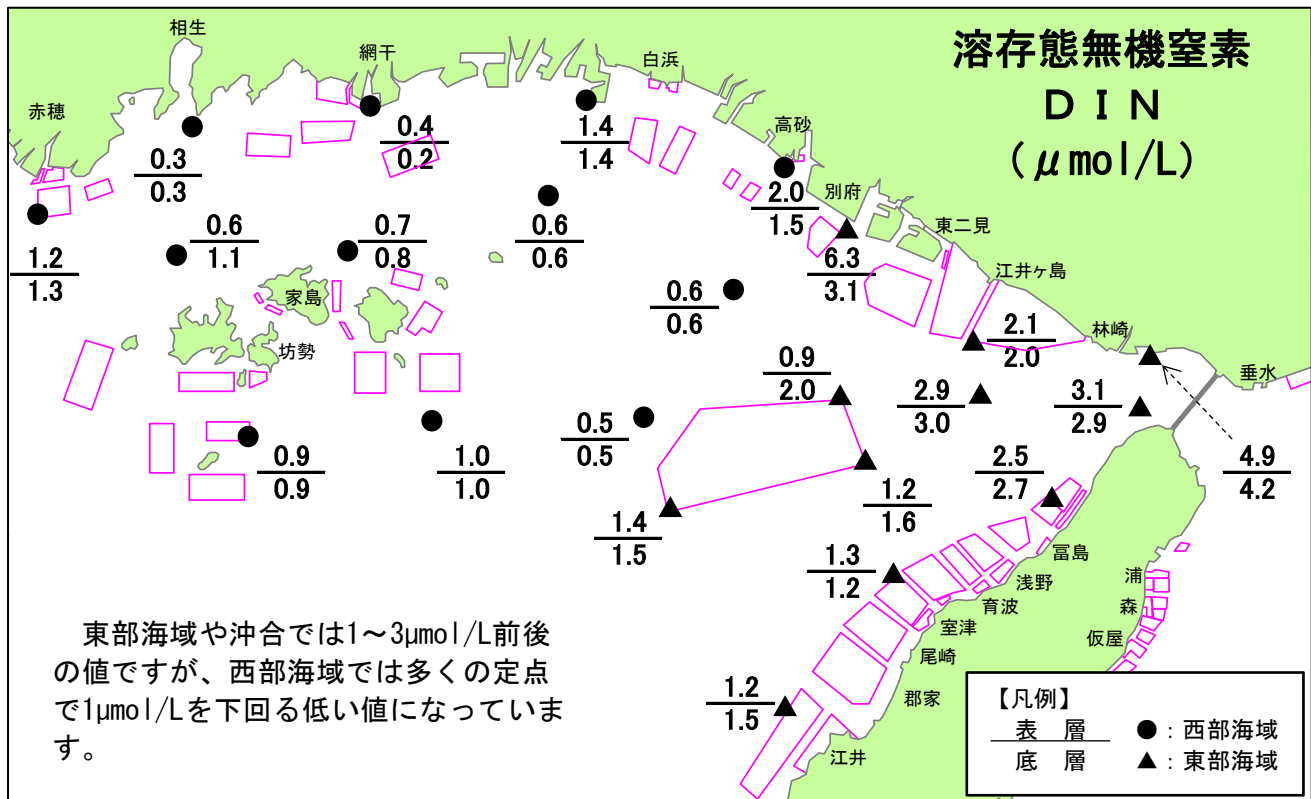
【次回】 令和3年12月10日発行予定

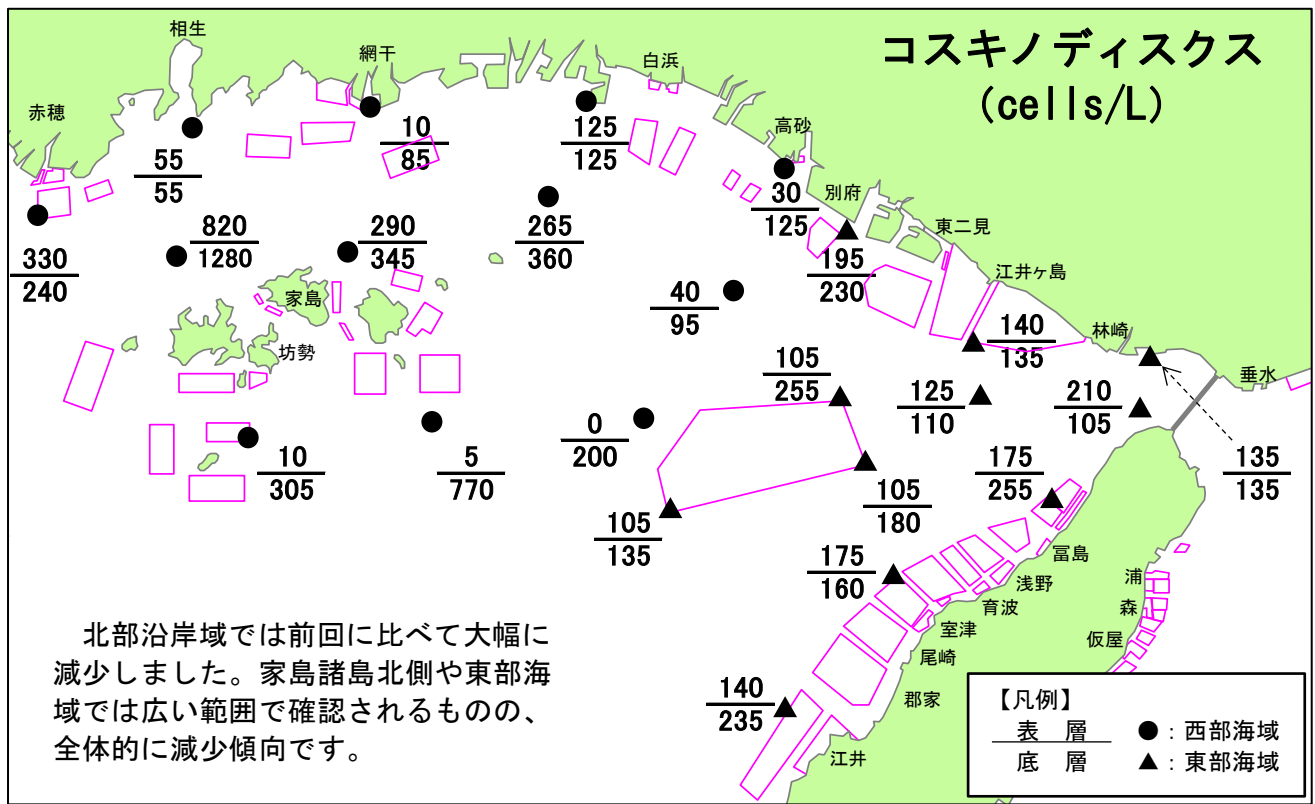
【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

## 【表層水温(°C)】

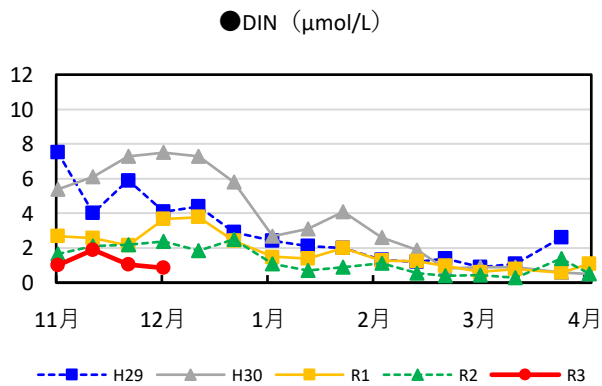
白浜以西: 15.3 ~ 16.9, 家島諸島周辺: 16.8 ~ 18.4, 江井ヶ島・高砂周辺: 16.4 ~ 17.6, 明石海峡付近・西浦: 17.4 ~ 18.1, 鹿ノ瀬周辺: 17.3 ~ 18.0



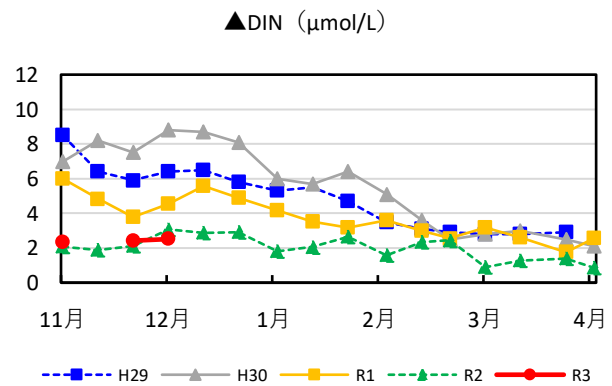


北部沿岸域では前回に比べて大幅に減少しました。家島諸島北側や東部海域では広い範囲で確認されるものの、全体的に減少傾向です。

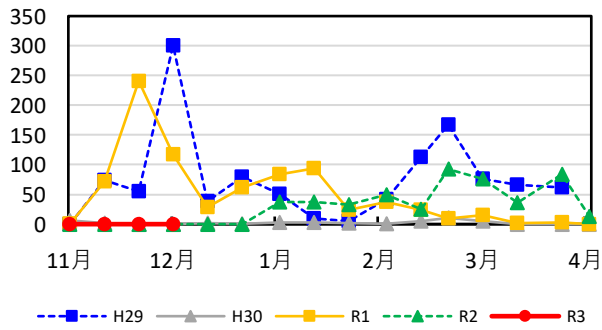
### 西部(●)12点 表層 平均値



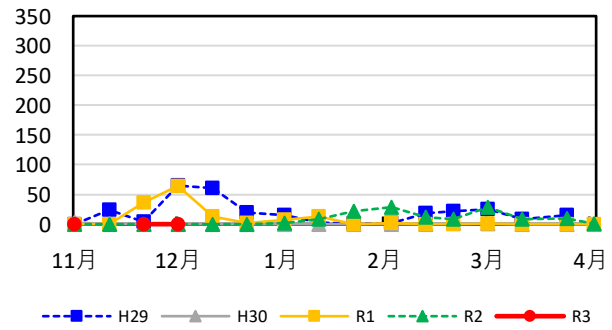
### 東部(▲)11点 表層 平均値



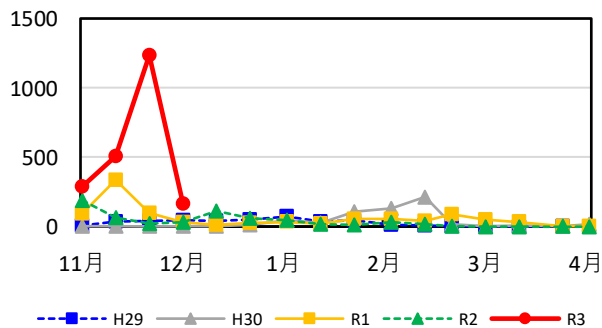
### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

